



成 績 書

依 頼 者	住 所	山形県酒田市広栄町1丁目6番地の1		
	氏 名 (名称及び 代表者氏名)	山形屋根技術研究会 事務局 代表 齋藤 勉		
依 頼 事 項		棟部耐震性能試験(鉛直回転法)		
試 料	品 名	のし瓦4段積棟部	数 量	1種類
		(冠瓦:5寸紐丸冠瓦 厚のし瓦:4段)		
成 績 (結 果)	結 果 : 脱落を認めず。 ただし、試験方法は「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」第Ⅱ編 第2章標準試験による。			
	試 験 条 件			
	回転数: 10回転		回転速度: 3回転/min	
	施工条件(施工材料及び緊結材)			
	施工方法	のし瓦4段積湿式工法(棟補強金具・横鉄筋・のし瓦相互緊結・冠瓦とんぼ緊結・モルタル補強併用工法)		
	棟補強金具・取付間隔	山形金具: 自在型 (t 1.2mm) の追加工品 (横鉄筋用貫通孔あけ加工等)、910mmピッチ		
	棟補強金具緊結材	鉄製コーススレッドねじ (φ4.0×L35mm)、半ねじ加工4本留め		
	横鉄筋・取付位置	普通丸鋼φ6×L1800mm 厚のし瓦2段目・3段目間1本 (棟補強金具を貫通)		
	冠瓦・横鉄筋緊結材	銅線 (#18)、全数とんぼ緊結		
	のし瓦緊結材	銅線 (#19)、全数相互緊結		
	棟補強材	モルタル		
	養生期間	16日		
	棧瓦種類	J形防災瓦 53A		
	棧瓦緊結方法	ステンレス製回転防止付スクリーナー釘 (#12×L50mm)、スクリーナー加工: 先端部から35mm		
	屋根勾配	45/100		
- 以下 余 白 -				
受 付 施 設	産業技術研究所 (常滑窯業技術センター三河窯業試験場)			
試料の成績 (結果) は上記のとおりです。				
平成 16年 3月 16日				
愛知県産業技術研究所長 山口 進				
				